

山形県の古木・名木 No.34

村上屋の念珠のまつ (むらかみやのねんじゆのまつ)

鶴岡市鼠ヶ関字興屋87

(案内略図)

温海町鼠ヶ関の元旅館であった村上屋の裏庭にある臥龍型のクロマツである。枝はすべて葡萄幹の上方にだけ生じ、いずれもねじれており、その太さも大体同様で異様な形をしている。成長の過程で相当庭師の手が入っている。主幹は高さ4.2m、目通り幹周1.2mで東北と西南にのびる主幹は一直線をなし、東北方のものは基部の周りが1.3mで7mほど地上を這ってから斜上して支柱に支えられ、さらに伸長して全長20mにおよぶ。

昭和28年2月13日山形県指定天然記念物に指定されている。

〔山形県森林協会〕



【森林やまがた58号(2002年1月)記載】